(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和5年5月31日

栃木県知事 殿

## 提出者

住 所 東京都新宿区西新宿6-16-6 氏 名 大日本土木株式会社 東日本支社 常務執行役員 東日本支社長 小林 良一 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-5326-3811

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大日本土木株式会社 東日本支社
事業場の所在地	東京都新宿区西新宿6-16-6
計 画 期 間	令和5年4月1日~令和6年3月31日

該事業場において現に行っている事業に関する事項 										
①事業の種類	建設業									
②事 業 の 規 模	エリア内元請完成工事高 23,819百万円									
③従 業 員 数	228名									
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり									

産業	 美廃棄物の処理に係る	る管理体制に関する事項									
	(管理体制図)										
	別添2 管理体制図(	のとおり									
- <del> </del>											
<b>座</b> 录	巻廃棄物の排出の抑制 <b>「</b>		安体】								
			実績】								
		産業廃棄物の種類 	別紙集計表のとおり	_							
		排出量	t	t							
	①現状	(これまでに実施した耶	<b>L</b> 文組)								
	1 - 5t 1/1		十画」に基づき建設副産物								
			こともに、「再生資源利用 別・削減と適正処理に関す								
		【目標】									
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_							
		,									
		排 出 量 ———————————————————————————————————	t	t							
	②計画	(今後実施する予定の取組)									
		今後も作業所毎に「環境保全計画」に基づき副産物の分別率目標値を設   定。分別率向上を図るとともに、「再生資源利用(促進)計画」の実施よ									
		り建設副産物の発生抑制・削減と適正処理に関する活動を実施予定。									
産業	<b>薬廃棄物の分別に関す</b>	する事項									
			<b>E物の種類及び分別に関す</b>								
		毎年度「環境保全計画」に基づき建設副産物の分別率目標値を設定。分別率向上を図るとともに、「再生資源利用(促進)計画」の実施より建設									
	①現状	別率向上を図るとともに、「再生資源利用(促進)計画」の実施より建設副産物の発生抑制・削減と適正処理に関する活動を実施。									
		(今後分別する予定の産	業廃棄物の種類及び分別	 に関する取組)							
			に基づき建設副産物の分 に、「再生資源利用(促進)								
	②計画		- 、「再生質源利用(促進) 載と適正処理に関する活動								

っ行う産業廃棄物の再	手生利用に関する事項		
	【前年度(令和4年度)	実績】	
	産業廃棄物の種類	_	_
①現状 ②計画	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	t
①現状		文組)	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_	_
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t
②計画		文組)	
	天旭していない。		
<b>ニュナルドカル</b> ッコ	- HH (n rm) > HH (b y = rr		
の付り座業廃業物の中	Г		
	産業廃棄物の量		t
①現状	産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取  実施していない。	文組)	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_	_
	自ら熱回収を行う	— t	— t
	自ら中間処理により減量する	— t	— t
②計画			
	実施していない。		
	I		
	<ul><li>①現状</li><li>②計画</li><li>①可力</li><li>①可力</li><li>①可力</li></ul>	①現状	【前年度(令和4年度)実績】

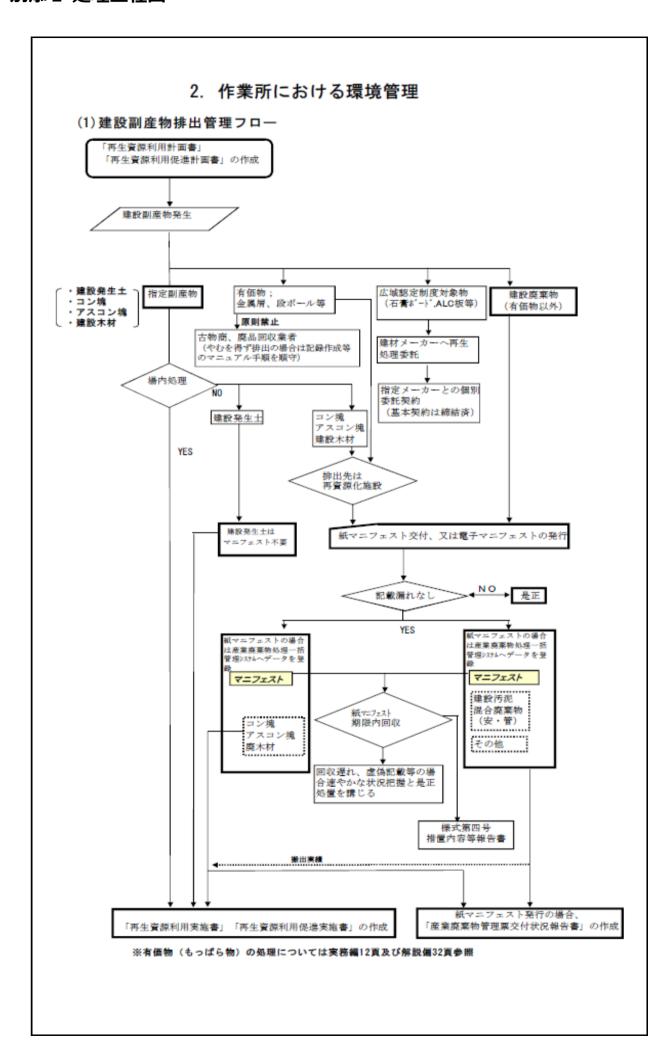
自身	っ行う産業廃棄物の埋	型立処分又は海洋投入処分	た関する事項									
		【前年度(令和4年度)第	実績】									
		産業廃棄物の種類	_	_								
	①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	— t	t								
		(これまでに実施した取 実施していない。	(組)									
		【目標】										
		産業廃棄物の種類	_	_								
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	— t	t								
	②計画	(今後実施する予定の取組) 実施していない。										
産業	      	<u> </u> - に関する事項										
) <del>_</del> /		【前年度(令和4年度)	 実績】									
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり									
		全処理委託量	t	t								
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t								
		再生利用業者への 処理委託量	t	t								
	①現状	認定熱回収業者への 処理 委託 量	t	t								
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t								
		(これまでに実施した取組) 作業所毎に「環境保全計画」に基づき建設副産物の分別率目標値を設定。分別率向上を図るとともに、「再生資源利用(促進)計画」の実施より建設副産物の発生抑制・削減と適正処理に関する活動を実施。										

# (第5面)

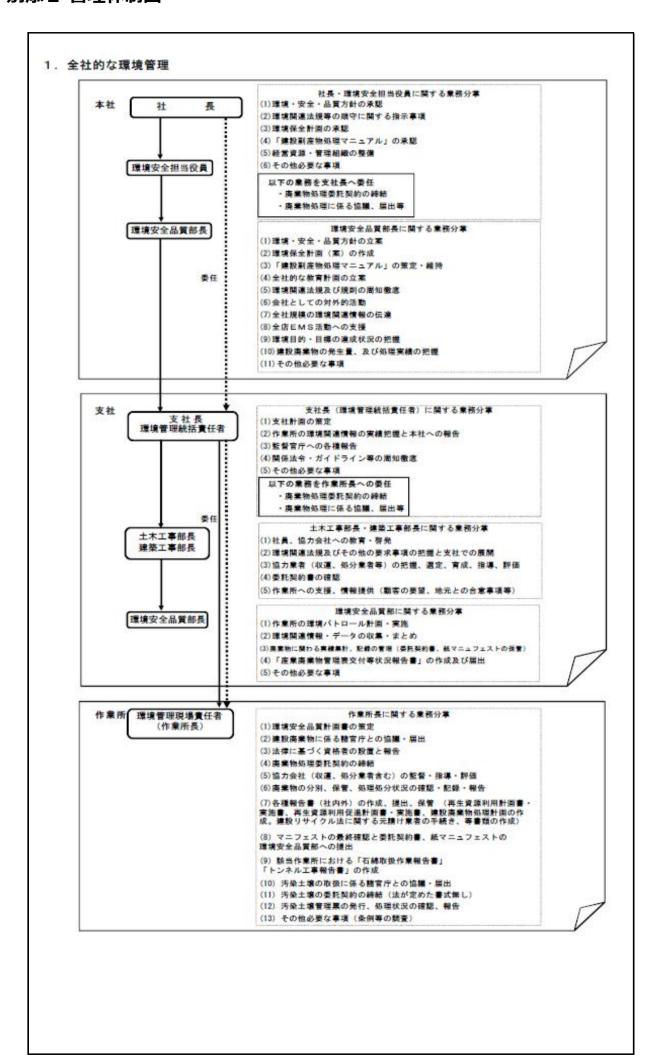
	(>1-	ош,			
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり			
	全処理委託量	t	t		
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t		
	再生利用業者への 処理委託量	t	t		
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t		
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t		
	を設定。分別率向上を図施より建設副産物の発生 定。	※組) 意保全計画」に基づき建設 図るとともに、「再生資源 E抑制・削減と適正処理に 川用業者での処理委託を行	原利用(促進)計画」の実 に関する活動を実施予		
※事務処理欄					
Yes 1 1/1/C-TIME					

### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のと おり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の 種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入 すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、 「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



## 別添2 管理体制図



現状:前年度(令和4年度)実績量

計画:今年度(令和5年度)計画量(目標)

単位・トン

	計画:今年	度(令和5年	三度)計画量	<b>遣(目標)</b>														単位:トン		
	排出抑制				自ら行う中間処理				45 m L	/n /\ \ 1	処理の委託									
産業廃棄物の種類	排出			自ら再生利用を 行った(行う)量		自ら熱回収を 自ら中間処理 行った(行う)量 減量した(す					全処理委託量		優良認定処理業者への 処理委託量		再生利用業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	135.30	121.77	-	_	_	_	_	_	_	_	135.30	121.77	135.30	121.77	135.30	121.77	0.00	0.00	0.00	0.00
廃油	1.00	0.90	-	_	_	_	_	_	_	_	1.00	0.90	0.00	0.00	1.00	0.90	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	8.75	7.88	-	_	_	_	_	_	_	_	8.75	7.88	8.75	7.88	8.75	7.88	0.00	0.00	0.00	0.00
紙くず	4.35	3.92	-[	_	_	_	_	_	_	_	4.35	3.92	4.35	3.92	4.35	3.92	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	4,585.08	4,126.57	_	_	_	_	_	_	_	_	4,585.08	4,126.57	4,585.08	4,126.57	4,585.08	4,126.57	0.00	0.00	0.00	0.00
ガラス陶磁器等くず	4.00	3.60	_	_	_	_	_	_	_	_	4.00	3.60	4.00	3.60	4.00	3.60	0.00	0.00	0.00	0.00
コンクリート片	26.25	23.63	_	_	_	_	_	_	_	_	26.25	23.63	17.02	15.32	26.25	23.63	0.00	0.00	0.00	0.00
アス・コン片	15.96	14.36	_	_	_	_	_	_	_	_	15.96	14.36	0.00	0.00	15.96	14.36	0.00	0.00	0.00	0.00
建設混合廃棄物(管理型)	231.24	208.12	_	_	_	_	_	_	_	_	231.24	208.12	231.24	208.12	231.24	208.12	0.00	0.00	0.00	0.00
0.71																				
合計	5,011.93	4,510.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5,011.93	4,510.75	4,985.74	4,487.18	5,011.93	4,510.75	0.00	0.00	0.00	0.00